

## 令和4年(2022年)9月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2022年9月 数 量	2022年9月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	切花	キク	愛知県・長野県が主要産地です。入荷量はやや減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。	1,247,455	75	96%	101%
2		バラ	愛知県・群馬県が主要産地です。入荷量は前年並みで推移しました。平均単価はやや高く推移しました。	93,083	88	101%	106%
3		カーネーション	北海道・コロンビアが主要産地です。作柄が悪く、入荷量はかなり減少しました。平均単価は高く推移しました。	449,717	56	65%	120%
4		鉄砲ゆり	福島県が主要産地です。作柄が良く、入荷量は大幅に増加しました。平均単価はかなり安く推移しました。	3,205	125	141%	77%
5		りんどう	岩手県が主要産地です。入荷量はやや減少しました。平均単価はやや高く推移しました。	185,890	58	96%	103%
6	鉢物	カニ葉サボテン	埼玉県が主要産地です。暑さの影響で出荷の遅れもあったが、入荷量は増加しました。平均単価は高く推移しました。	338	469	119%	111%
7							
8							

## 【増減基準】

- ①並み、横ばい：(＋)0～2%
- ②やや増加(減少)：(＋)3～10%
- ③増加(減少)：(＋)11～20%
- ④かなり増加(減少)：(＋)21～50%
- ⑤大幅に増加(減少)：(＋)51%以上